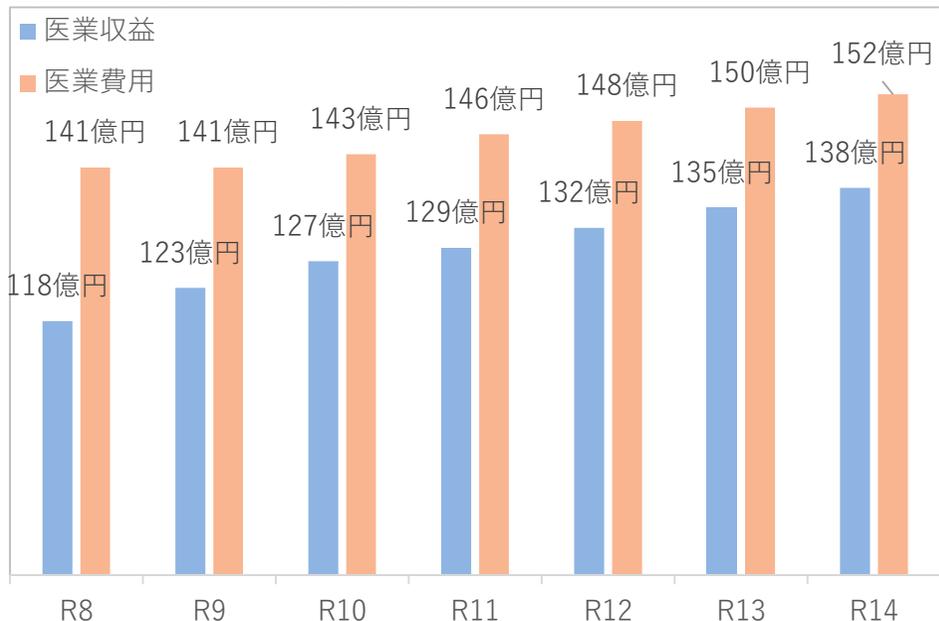
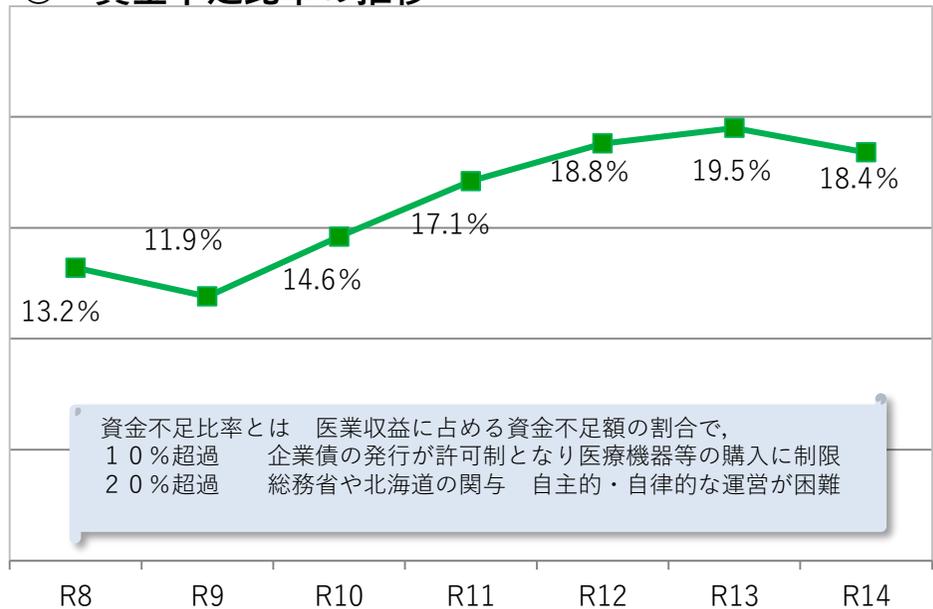


○ 医業収益・医業費用の推計

※医業収益に一部繰入金含む

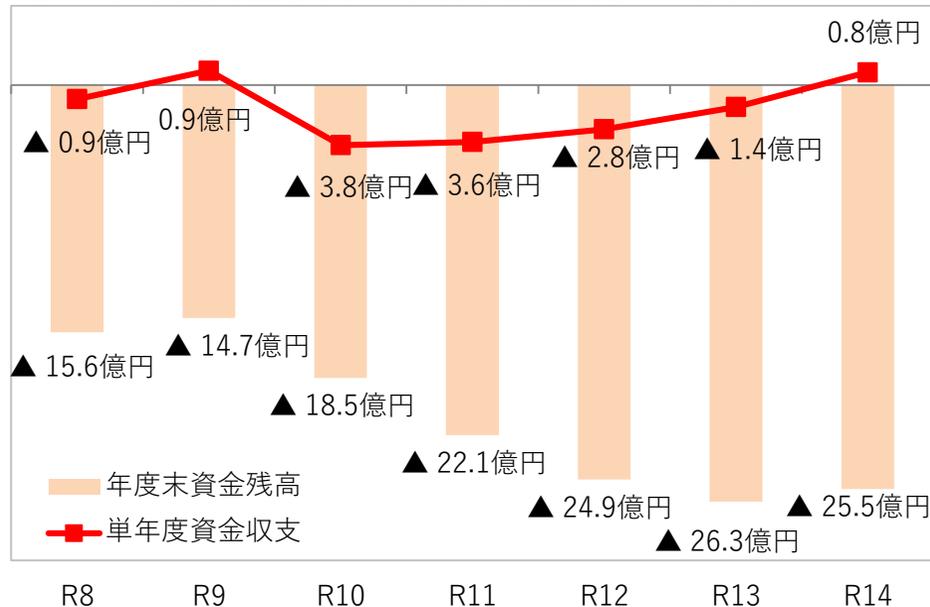


○ 資金不足比率の推移



資金不足比率とは 医業収益に占める資金不足額の割合で、
 10%超過 企業債の発行が許可制となり医療機器等の購入に制限
 20%超過 総務省や北海道の関与 自主的・自律的な運営が困難

○ 単年度資金収支・年度末資金残高の推計



- ・推計の考え方
 診療単価1%~2%増で推移
 給与費2%、経費1%増で推移
- ・資金不足比率はR13に最大で19.5%となるが、単年度で黒字となり以降改善の見込み
- ・R14に黒字を達成する条件として、
 1日あたり入院患者数 **328人** を達成
 入院診療単価 **79,000円** を達成
 となり、今後は険しいハードルが待ち受けている。
- ・収益の増加、費用の削減の両輪の取組、ホームページやSNSなどによる広報の強化、地域連携の強化など、あらゆる経営改善に取り組んでいく。